

敬老の日の取り組み

西中延保育園

敬老の日にちなんだお話を、子ども達にしました。おじいちゃん、おばあちゃんがいてくれたから自分たちがいるという話をすると、じっと話を聞き入っていました。その後、おじいちゃん、おばあちゃんに感謝の気持ちを込めて手作りのコースターを作りました。各クラス年齢に応じてスポンジスタンプや、マーブリングなどで模様をつけました。「喜んでくれるかな?」と言いながら作っていました。後日、「渡したよ」「百才のうたを歌ったら喜んでくれたよ」と嬉しい声が聞かれ、子ども達も喜んでいました。

（文責：園長 松本 麻里）

東中延保育園

敬老の日に向けて、園児と祖父母の方との繋がりがもてるように子どもたちの作品をプレゼントしています。「おじいちゃん、おばあちゃんにあげるんだ～」と言いながらコースターや葉などを作りました。「おじいちゃんおばあちゃんげんきでね」「またあそぼうね」と気持ちを込めながら作り、子どもたちの思いはきっと祖父母の方にも届いてくれたと思います。敬老の日の取り組みを通して祖父母の方との絆が深まる機会になればと願っています。

（文責：副園長 平田 弘美）

源氏前保育園

敬老の日に因んで祖父母の方をお招きして「コスモス会」を行いました。乳児、幼児日程を分けて行いました。プレゼントは年長児が染め紙をしてコースターを作りました。「どんな模様になるかな」「どんな色になるんだろう」と染めていました。ラッピングも子どもたちがシールを貼ったり、モールを巻いたりしました。

当日は、4、5歳児が歌の披露をした後、祖父母の方たちと一緒に遊び、「こうやるといいのよ」など遊び方を教えてもらう姿もありました。また、自分の祖父母の方ではなくても「一緒に遊ぼう」と誘って遊ぶ子もいて、楽しい時間を過ごすことができました。祖父母の方からは歌がとても素敵でした。子どもたちと一緒に遊ぶことができ楽しかったです。と感想をいただきました。

（文責：副園長 平賀 美智子）

富士見台保育園

富士見台保育園では、毎年祖父母の方へはがきを送っています。大好きなおじいちゃん・おばあちゃんに今年はメッセージのほかに絵の具を使ってコスモスの花を段ボールスタンプで描きました。また例年行っていた近隣の特養ホームの方へも久しぶりに直接会うことができ、子どもたちからプレゼントを渡しました。大変喜んでいただき、保護者の方からも「はがきが届きました」と大切な思い出になりました。コスモスの会を通して地域の方や祖父母の方とふれあえる機会になりました。

（文責：中野 真弓）

※今月号の投稿川柳は、記事の都合によりお休みさせていただきます。

中延四丁目町会 倉持会長が 東京都功労者表彰を受賞されました！

10月2日、東京都庁で表彰式が行われました。倉持会長は地域活動功労として表彰されました。※東京都功労者表彰とは、東京都の区域において顕著な功績または模範として推奨するに価する業績や徳行のあった方が表彰されます。

親子レク 東京ドイツ村

【主催】青少年対策荏原第四地区委員会

令和5年10月1日（日）、千葉県東京ドイツ村に行ってきました。集合した際には、雲行きの怪しい天気でしたが、東京ドイツ村に到着する頃には、晴天となり暑いくらいでした。昼食は、BBQを行い、東京ドイツ村で作られたソーセージなどを楽しみました。今回は、当日の参加者の思い出イラストと親子レクの様子を紹介します！！

- いろいろたくさんあって迷ったけど、一番楽しかったのが観覧車です。どんどん上に上がったからです。
- スワンボートがとっても楽しかった。広い公園で遊べてよかった。
- いろんなアトラクションや食べ物が食べられて楽しかった。お昼ご飯も自分達で焼けたから楽しかった。
- パターゴルフで一発で決められたことが思い出。ボートとゴルフが楽しかったです。

指にトンボが止まったよ！！

第40回小学生マラソン大会選手募集のお知らせ

開催日時：令和6年3月3日（日）
午前9時～午後1時

募集期間：11月6日（月）～11月27日（月）

お問い合わせ：荏原第四地域センター
（電話：03-3784-2000 平日午前8時30分～午後5時）

大会への申込み等の詳細は、品川区ホームページ、荏原第四地区SNSをご確認ください。

【主催】青少年対策荏原第四地区委員会・荏原地区第四連合町会

ドッジボールチーム Vegaes の活躍！！

源氏前小学校体育館を拠点にしているドッジボールチーム「Vegaes（ベガーズ）」です。小学生チーム「Vegaes源氏前」は、8月に行われた夏の都大会を今年の春の都大会に続いて見事、連続優勝しました。全国大会では、ベスト8に輝きました。中学生以上のシニアチーム「Vegaes 03（オースリー）」は、7月に行われた関東大会で優勝しました。10月に行われた全国大会でも優勝し、2年ぶり3回目の日本一に輝きました。（文責：川上 暁生）